げんきが だいすき

キンダーブ・ック1





公園の池に大きな白鳥が泳いでいます。白鳥は北の寒い外国から冬に日 本にやってくる渡り鳥です。冬の夜も冷たい池の水も、平気なようです。 裏表紙では灰色のひなたちがお母さんの背中に乗っています。どんな話を しているのか想像してみましょう。



きれいに かたづけよう



友だちと協力して片づけをしましょう。部屋がきれいになると気持ちがよいことを知らせます。



あらこ先生から片づけを促されたう さまるくんたち。「どこに片づければ いいのかな? | と問いかけてみま しょう。おもちゃの棚のマークに気 づけるとよいですね。

「いつも置いてある場所」を意識できるように しましょう。早く片づけ終わったくまたくん が、うさまるくんに声をかけたことに注目し、 「みんなだったらどうする?」と問いかけて いっしょに考えましょう。







「みんなで片づけるとすぐに終わるね」と声をか け、「きれいになるとどんな気持ちかな?」と尋ね てみましょう。つかった物をもとの場所に戻して おくと、次につかうときにつかいやすいことに気 づかせましょう。



なにから できているの?





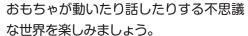
「つき」 身のまわりのリサイクルマークを意識し、 環境への関心をもたせます。

「見たことのあるマークはあるかな?」と 尋ね、リサイクルマークは、資源ごみを分 別するときに役立つことを伝えましょう。 分けて捨てるとまたつかえることを知り、 物をたいせつにする気持ちを育てましょ



おもちゃの おちゃかい





「みんなのおもちゃもお茶会をしているの かな?」と問いかけてみましょう。 どんな 性格か、なんの話をしているのか想像し て、意見を出し合っても楽しいですね。片 づけの話題につなげてもよいでしょう。

保育にご活用ください!

絵本をつかった】治導計画の文例

子どもが経験すること

協力すると早く終わるこ

▶づいた部屋が気持ちよ

家での片づけにも挑戦す

▶片づけの方法を知る。

とに気づく。

いことに気づく。

保育者の配慮



環境 人間関係

- 5領域

4 言葉 │

環境

● 言葉

片づけでは、もとの収納場所に戻すことを意識させる。収納場所に はマークや絵をつけてわかりやすくする。

「みんなで片づけると早く終わるね」「助け合うと気持ちがいいね」 と伝え、協力することのたいせつさを伝える。

●「手伝ってくれてありがとう」と伝えて達成感を感じさせる。

●部屋が片づいていると、スムーズに次の活動ができることを伝える。

片づけができたら「とてもじょうずだから、おうちでもしてみよう ね」と声をかけ、園での経験を家庭につなげる。



「きれいに

かたづけよう」

「なにから できているの?」

- リサイクルマークの存在
- 身のまわりのリサイクルマ 一クを探す。
- ごみの分別やリサイクル について知る。
- ●写真を見ながらそれぞれのリサイクルマークについて説明し、「見た ことあるかな?」などと尋ね、子どもの回答を引き出す。
- ●身のまわりのリサイクルマークがついている物を探し、何にどんなマ ークがついているか気づかせる。
- ●実際にいろいろな物を集め、子どもたちといっしょにリサイクルマー クを見ながら分別する。
- リサイクルマークがついた物を分けて捨てると、またつかうことがで き、地球環境を守ることにつながることを伝える。



